

平成27年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：先端産業担当
 内線：3776

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B30	先端産業創造推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令				戦略項目	07 世界水準の中小企業		
						分野施策	030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興		
1 事業の概要	<p>国内に付加価値の高い先端産業を育成するため、研究機関や企業、大学等の先端技術に関する人材・技術・情報を集結させ実用化開発・製品化開発を推進し、産業活性化、雇用創出、税収増加に結びつける。</p> <p>(1) 先端産業研究サロン等運営事業 22,456千円 (2) 先端産業創造産学官交流事業 1,442千円 (3) 先端産業支援センター設置・運営事業 5,240千円 (4) 先端技術・製品開発補助事業 62,665千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 先端産業研究サロン等運営事業 22,456千円 先端産業研究サロンの運営(3回) 先端産業に関する市場調査・普及啓発</p> <p>イ 先端産業創造産学官交流事業 1,442千円 先端産業創造に向けた産学官交流会の開催</p> <p>ウ 先端産業支援センター設置・運営事業 5,240千円 先端産業に取り組む事業者を支援するサポートセンターを設置(新都心ビジネス交流プラザ1F)</p> <p>エ 先端技術・製品開発補助事業 62,665千円 今後成長が見込まれる先端技術を生かした研究開発への補助 20,000千円×3件</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度～ 先端産業研究サロンの開催 平成27年度～ 産学官交流会、先端産業支援センター設置・運営、先端技術・製品開発補助による支援</p> <p>(3) 事業効果 先端産業に関する人材・技術・情報が結集することで、実用化開発・製品化開発が活性化し、先端産業の創造・育成に寄与できる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア 大学、研究機関(独)産業技術総合研究所、NEDO、(独)理化学研究所等)、民間シンクタンクなどと連携し事業を推進する。</p> <p>イ.エ 県内の中小企業や大学、研究機関(独)産業技術総合研究所、NEDO、(独)理化学研究所等)、団体等と連携し事業を推進する。</p> <p>ウ (公財)埼玉県産業振興公社と連携して事業を推進する。</p>					
2 事業主体及び負担区分(県10/10)									
3 地方財政措置の状況なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	91,803	繰入金	91,782	諸収入	21				398,099
前年額	489,902		488,275		10			1,617	